

環 境 報 告 書

2019年度

活動期間

【2019年4月1日 ～ 2020年3月31日】



発行日

2020年 8月 1日



株式会社 司

1. 組織の概要

- (1) 事業所名 : 株式会社 司
- (2) 代表者氏名 : 代表取締役 松村垂矢子
- (3) 所在地 : 本社・事務所 三重県松阪市五主町1313番地
中間処理施設 三重県津市一志町其倉170番地1
積替え保管施設 三重県津市一志町其倉170番地1
- (4) 事業内容 : 解体工事業
産業廃棄物収集運搬、特別管理産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物処分（中間処理）
一般廃棄物収集運搬
- (5) 資本金 : 10,000千円
- (6) 沿革
- | | |
|----------|---|
| 1990年2月 | 事業発展により個人組織より有限会社司清掃社法人化 |
| 1990年9月 | 三重県産業廃棄物収集運搬業許可 |
| 1992年2月 | 三重県一志郡三雲町五主町1313にて事業所所在地に本社移転 |
| 1996年5月 | 三重県度会郡玉城町に伊勢営業所設立 |
| 1999年5月 | 三重県特別産業廃棄物収集運搬業許可 |
| 1999年7月 | 愛知県産業廃棄物収集運搬業許可
愛知県特別産業廃棄物収集運搬業許可 |
| 2000年8月 | 三重県産業廃棄物処分業許可
三重県解体事業登録 |
| 2001年2月 | 有限会社司清掃社から株式会社司へ組織変更 |
| 2001年7月 | 岐阜県産業廃棄物収集運搬業許可
岐阜県特別産業廃棄物収集運搬業許可 |
| 2003年6月 | 専務取締役松村垂矢子が退任し、代表取締役に就任 |
| 2004年4月 | 三重県再生施設認定 |
| 2005年8月 | 肥料登録（発酵肥料つかさ） |
| 2008年4月 | 事業拡大に伴い津市一志町に津リサイクル工場完成 |
| 2008年5月 | 奈良県産業廃棄物収集運搬業許可 |
| 2008年6月 | 再生利用業個別指定許可 |
| 2009年7月 | 滋賀県産業廃棄物収集運搬業許可
滋賀県特別産業廃棄物収集運搬業許可 |
| 2009年10月 | 食品循環資源再生利用事業登録許可 |
| 2011年7月 | 三重県版環境マネジメントシステム（M－M E S）取得 |
| 2011年7月 | 大台町J－V E R制度活用による事業者大台町クレジット購入契約締結 |
| 2013年6月 | 使用済自動車取引業者登録 |
| 2014年2月 | 三重県産業廃棄物収集運搬業優良認定取得
三重県特別管理産業廃棄物収集運搬業優良認定取得
三重県産業廃棄物処分業優良認定取得 |
| 2018年7月 | 三重県産業廃棄物処分業追加(廃蛍光灯ランプに限る) |
| 2020年2月 | 発酵処理廃止 |
- (7) 事業の規模 : 売上高 778,992千円(2020年1月末日決算)
従業員数 43名（パート等5名含む）
本社・事務所 敷地面積 4,706.91㎡ 延床面積 369.25㎡
中間処理施設 敷地面積 31,392.8㎡ 延床面積 1419.56㎡
積替え保管 面積 1,814 ㎡ 保管上限 341.1㎡

(8) 許認可一覧と処理能力

1) 産業廃棄物収集運搬業 許可番号と品目

2020年3月31日現在

収集運搬業				産業廃棄物															
都道府県 政 令	許可番号	許可年月日 有効期限	積替え 保管の 有無	燃 え が ら	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アル カリ	廃 プラ	紙 屑	木 屑	繊 維 屑	動 植 物 性 残 渣	ゴ ム 屑	金 属 屑	ガ ラ ス 屑 等	鋳 さい	ガ レ キ 類	及 び ト ビ タ ス 類
三重県	第02414020434号	2017年10月11日 2024年9月20日	有	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
愛知県	第02300020434号	2019年7月8日 2024年7月7日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
岐阜県	第2100020434号	2016年7月23日 2021年7月22日	無	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
奈良県	第02900020434号	2018年5月14日 2023年5月13日	無		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●			●
滋賀県	第02501020434号	2019年7月2日 2024年7月1日	無		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●

収集運搬業				特別管理産業廃棄物			
都道府県 政 令	許可番号	許可年月日 有効期限	積替え 保管の 有無	引 火 性 廃 油	廃 感 染 性 物	廃 酸	廃 アル カリ
三重県	第02454020434号	2016年5月26日 2021年5月25日	無	●	●	●	●
愛知県	第02350020434号	2019年7月8日 2024年7月7日	無	●		●	●
岐阜県	第2150020434号	2016年7月23日 2021年7月22日	無	●	●	●	●
滋賀県	第02551020434号	2019年7月2日 2024年7月1日	無	●		●	●

2) 産業廃棄物処分業 許可番号と品目

処分業【中間処理】				産業廃棄物															
都道府県 政 令	許可番号	許可年月日 有効期限	積替え 保管の 有無	燃 え が ら	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アル カリ	廃 プラ	紙 屑	木 屑	繊 維 屑	動 植 物 性 残 渣	ゴ ム 屑	金 属 屑	ガ ラ ス 屑 等	鋳 さい	ガ レ キ 類	及 び ト ビ タ ス 類
三重県	第2424020434号	2018年7月3日 2024年8月24日			●				●	●	●	●	●		●	●		●	

※汚泥・動植物性残さは2020年2月27日廃止

3) 処理能力【中間処理】

加熱固化	廃プラスチック類(発泡スチロールに限る、石綿含有産業廃棄物を除く、 水銀使用製品産業廃棄物を除く)	0.4 t/日 (8h)
破 碎 (A)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を除く、水銀使用製品産業廃棄物を除く) 木くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く) 金属くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く)	4.4 t/日 (8h) 4.4 t/日 (8h) 4.9 t/日 (8h)
破 碎 (B)	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を除く、水銀使用製品産業廃棄物を除く) 紙くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く) 木くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く)	4.64 t/日 (8h) 3.12 t/日 (8h) 4.72 t/日 (8h)
破 碎 (C) (廃蛍光灯)	廃プラスチック類 (廃蛍光灯に限る、石綿含有産業廃棄物を除く) ガラスくず (廃蛍光灯に限る、石綿含有産業廃棄物を除く) 金属くず (廃蛍光灯に限る) ※上記品目は、水銀使用製品産業廃棄物を含む	0.168 t/日 (8h) 0.48 t/日 (8h) 1.68 t/日 (8h)
発 酵	汚泥・動植物性残さ (水銀使用製品産業廃棄物を除く)	10 t/日 (24h)
圧 縮	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を除く、水銀使用製品産業廃棄物を除く) 金属くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く)	2.8 t/日 (8h) 5.6 t/日 (8h)
選 別	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を除く、水銀使用製品産業廃棄物を除く)	132 m/日 (8h)

他6種類

※発酵は2020年2月27日廃止

4) 一般廃棄物収集運搬業 許可番号および許可期限					
市町村	事業の区分(主たる業務)	許可年月日	許可番号	許可期限	備考欄
四日市市	一般廃棄物収集運搬業	2018年4月1日	第206号	2020年3月31日	
鈴鹿市	一般廃棄物収集運搬業	2018年4月1日	第45号	2020年3月31日	
津市	一般廃棄物収集運搬業	2018年4月1日	第95号	2020年3月31日	
松阪市	一般廃棄物収集運搬業	2019年7月1日	第11号	2021年6月30日	
多気町	一般廃棄物収集運搬業	2018年4月1日	多収第2号	2020年3月31日	
大台町	一般廃棄物収集運搬業	2019年1月23日	平成28年第7号	2021年1月22日	
伊勢市	一般廃棄物収集運搬業	2018年4月1日	29清 第1263号	2020年3月31日	
明和町	一般廃棄物収集運搬業	2018年4月1日	平成30年 第2号	2020年3月31日	
玉城町	一般廃棄物収集運搬業	2019年4月1日	玉城町認可	2021年3月31日	
5) その他登録許可および許可期限					
所轄	名 称	登録/許可年月日	登録番号	許可期限	備考欄
三重県	計量証明事業	2008年9月24日	第278号	—	津市一志町其倉170-1
三重県	特殊肥料生産業者登録	2009年3月3日	届出第929号	—	
三重県	一般廃棄物処理施設設置	2009年3月24日	津農環第83-1号	—	
三重県	肥料販売業務登録	2009年4月9日	届出第400号	—	
三重県公安	古物商許可	2009年7月23日	第551230078000号	—	
三重県	解体工事業登録	2012年4月18日	三重県知事(登-24) 第5-7号	2022年4月17日	
農林水産・環境	再生利用事業登録※	2014年10月2日	24-10-1	2019年10月1日	肥料化事業

※再生利用事業登録を止めて、発酵施設は2020年2月に廃止

(9) 取扱い一般廃棄物並びに産業廃棄物(事業規模)

1) 収集運搬実績(一般廃棄物・産業廃棄物)と運搬車両(施設)の種類・台数

・収集運搬量実績

収集運搬実績	単位	2017年	2018年	2019年
一般廃棄物収集運搬量	t	7,058	6,535	9,597
産業廃棄物収集運搬量	t	9,401	9,629	12,315
特別管理廃棄物収集運搬量	t	0	0	0

※特別管理産業廃棄物の許可はありますが、実績はありません。

・運搬車両の種類と台数

車両の種類	最大積載量	台数	車両の種類	最大積載量	台数
塵芥車(バッカー)	1,500~2,750kg	7台 ※一廃	3t7-ム車(脱着装置付 コンテナ専用車)	3,000kg	3台
塵芥車(バッカー)	1,500~2,750kg	5台 ※産廃	4t7-ム車(クレーン付含)	2,400~3,600kg	3台
2tトラック	2,000kg	3台	大型7-ム車(クレーン付含)	6,900~7,900kg	3台
4tウイング車	2,050kg	2台	1t7-ム付トラック	2,600~3,300kg	2台(3t/4t)
10tウイング車	13,600kg	2台	吸引(ダンプ-)車	2,930kg	1台

※市町(一般廃棄物)・各県(産業廃棄物) 重複にて申請車両あり。

・中間処理実績

処理実績	単位	2017年度	2018年度	2019年度
破碎	t	1,788	2,083	1,754
加熱固化	t	46	50	53
発酵	t	455	194	25
選別	t	2,477	4,219	4,988
圧縮	t	132	565	122
合 計	t	4,898	7,111	6,942

・積替え保管施設場所 種類・保管条件

積替え保管場所

場所 : 三重県津市一志町其倉字ヶ谷170番1

面積 : 1,814 m²

種類 : 廃プラスチック類 (石綿含有産業廃棄物を含む)、金属くず、
ガラスくず等(石綿含有産業廃棄物を含む)
(上記品目は、水銀使用製品産業廃棄物を含む)
紙くず、木くず、繊維くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む)

保管上限 : 341.1 m³

・処理施設

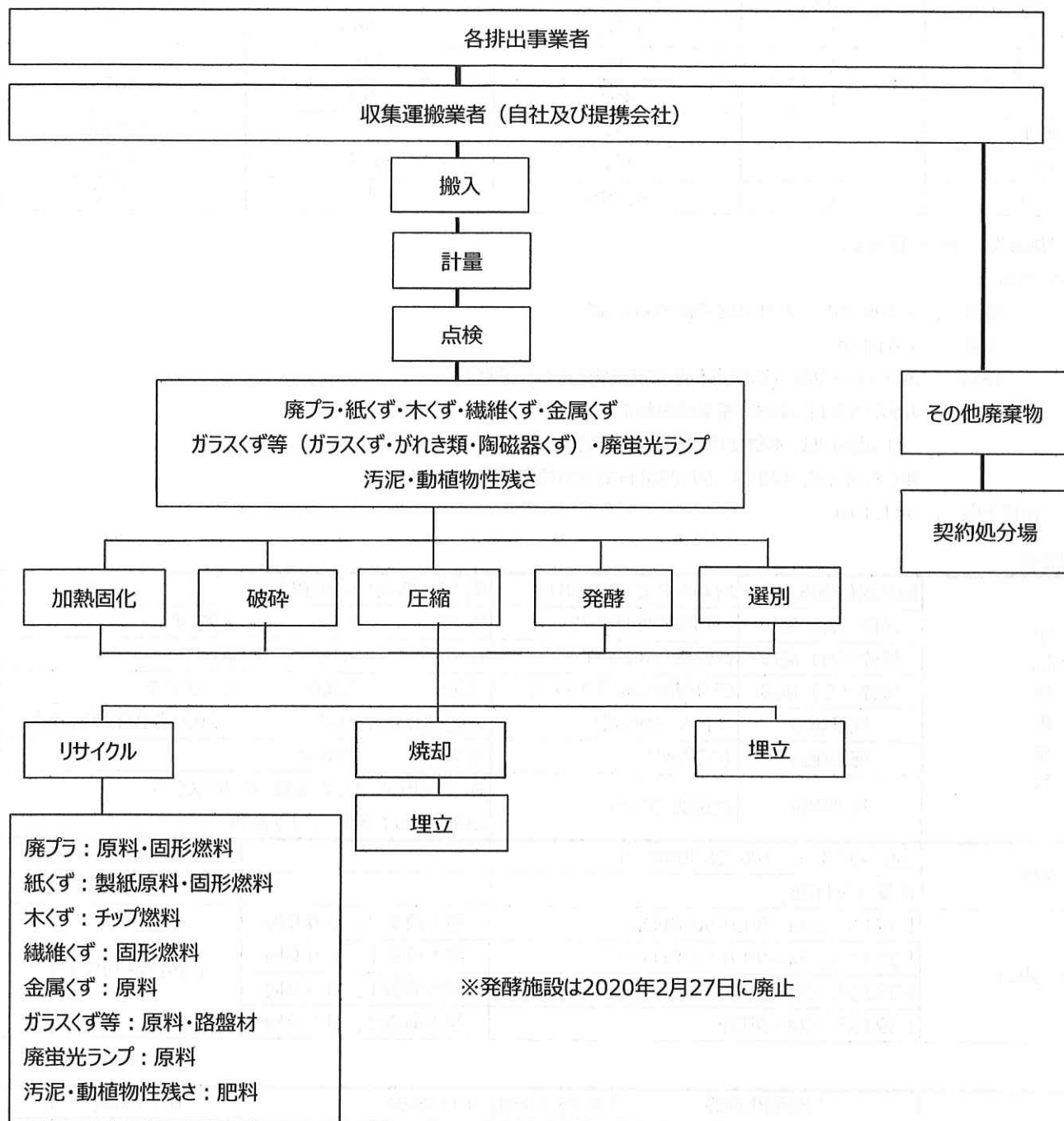
中間 処 理 施 設	加熱固化施設	ハイムター R E - E X 501	廃プラ (発泡スチロールに限る)	
	破碎 (A) 施設	一軸破碎機 U S 75	廃プラ	木くず 金属くず
	破碎 (B) 施設	破碎機 B R 2001	廃プラ	木くず 紙くず
	破碎 (C) 施設	CFR型廃蛍光灯クラッシャー	廃プラ	金属くず ガラスくず等
	発酵施設	S M K - 5000型	汚泥・動植物性残渣 ※2020年2月27日廃止	
	圧縮施設	カンプレスサー	廃プラ	金属くず
	選別施設	磁選機・コンベアー	廃プラ・紙くず・木くず・金属くず・ガラスくず・ 繊維くず・がれき類 以上7種類	
重機	油圧ショベル ビートル SK30SR - 5		—	西日本コベルコ建機(株)
	住友 (SH125)		—	住友建機(株)
フォークリフト	トヨタエンジンフォークリフト50-8FD25		最大荷重 2, 5 0 0 kg	トヨタL&F中部 (株)
	トヨタエンジンフォークリフト52-8FD30		最大荷重 1, 8 0 0 kg	
	トヨタエンジンフォークリフト52-8FD30		最大荷重 1, 8 0 0 kg	
	トヨタエンジンフォークリフト		最大荷重 2, 0 5 0 kg	

・処理能力

中間 処 理 施 設	加熱固化施設	廃プラ (発泡スチロールに限る)	0.4 t / 日(8 h)
	破碎 (A) 施設	廃プラ	4.4 t / 日(8 h)
		木くず	4.4 t / 日(8 h)
		金属くず	4.9 t / 日(8 h)
	破碎 (B) 施設	廃プラ	4.64 t / 日(8 h)
		紙くず	3.12 t / 日(8 h)
		木くず	4.72 t / 日(8 h)
	破碎 (C) 施設 (廃蛍光灯)	廃プラスチック類 (廃蛍光灯に限る)	0.168 t / 日(8 h)
		ガラスくず (廃蛍光灯に限る)	0.48 t / 日(8 h)
		金属くず (廃蛍光灯に限る)	1.68 t / 日(8 h)
	発酵施設	汚泥・動植物性残渣	10 t / 日(24 h)
	圧縮施設	廃プラ	2.8 / 日(8 h)
		金属くず	5.6 t / 日(8 h)
	選別施設	—	132m ³ / 日(8 h)

※発酵施設は2020年2月27日に廃止

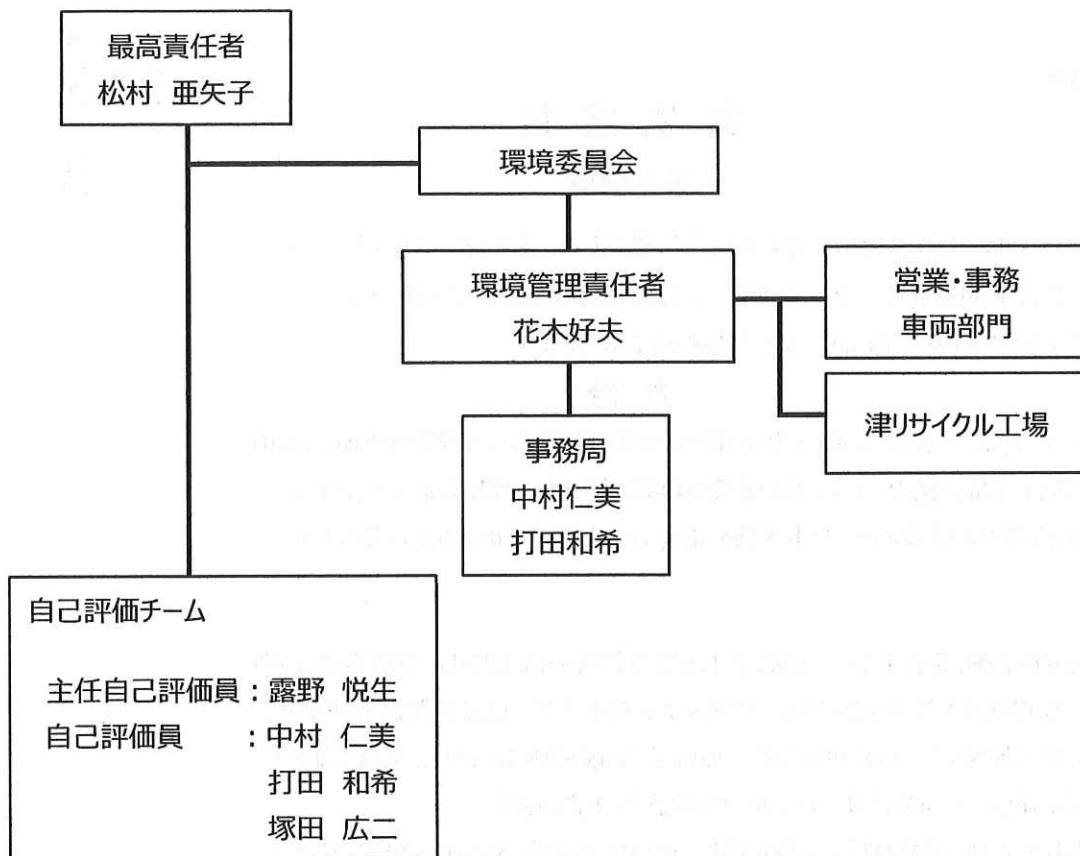
処理工程図【参考】



(10) 廃棄物の処理料金

運搬距離・廃棄物内容・回収形態等により、都度見積りをおこなう。

(11) 環境活動の取組体制



環境管理責任者：花木 好夫

担当者連絡先：中村 仁美 本社 TEL：0598-56-6153 FAX:0598-56-4889
打田 和希 津リサイクル工場 TEL：059-254-6655 FAX：059-259-2228

2. 登録対象

(1) 登録内容

M-EMS 登録証

登録日：2011年 7月 1日 (S2)

登録期限：2021年 6月30日

登録番号：M-EMS2W-0006 KES2W-5-0006

(2) 登録範囲

一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業及び、産業廃棄物処分業（中間処理）に係わる全ての事業活動

(3) 対象事業所

本社・事務所 三重県松阪市五主町 1 3 1 3 番地

中間処理施設 三重県津市其倉 1 7 0 - 1 番地（津リサイクル工場）
（積替え保管場所含む）

3. 環境宣言



環 境 宣 言

基本理念

株式会社 司は、「可能な限り資源を循環させ、環境と共に生きる道を見出すこと」を使命と考え、人類共通の最重要課題の一つである地球環境の保全を推進し、全組織を挙げて環境負荷の低減及び環境保護に努力します。

方 針

株式会社 司は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業及び産業廃棄物処分業の全ての活動、製品及びサービスに係わる環境負荷の低減及び環境保護をするために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
なお環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護などを含みます。
2. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連法令、その他の要求事項を順守します。
3. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響の内、以下の5項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - (1) 環境保全の為の取組（カーボンオフセット[CO₂削減]の推進）
 - (2) 本社・工場周辺の清掃と社会貢献の推進（地域の行事参加協賛等）
 - (3) 電力使用量の削減
 - (4) リサイクル率の推進
 - (5) 環境意識の向上と環境教育の推進
4. 一人ひとりが環境負荷低減活動及び環境保護を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。
5. 三重県および松阪市・津市の環境改善活動に積極的に参画します。

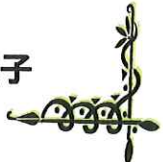
上記の方針達成のために、環境改善目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメント活動を推進します。

制定日 2011年2月1日

改定日 2019年4月1日



株式会社 司
代表取締役 松村亜矢子



4. 環境改善目標

・環境負荷の実績及び3年間の中期環境改善目標
(基準年度: 2018年度)

No	環境改善目標	(基準年度)	単位		2019年度	2020年度	2021年度
	(中長期)	2018年度実績					
1	カーボンオフセットの推進 (3箇年継続しての実施)	無効化量 *1 3.57 t (CO ₂)	無効化 t (CO ₂)	目標	無効化3 t	無効化3 t	無効化3 t
				実績	無効化3.54 t		
2	事務所・工場周辺及び使用施設の 清掃 (偶数月・2拠点) 12回 工場全体清掃2回 地域行事参加及び協賛等の実施 年間5件	清掃 12回 全体清掃 2回 行事参加・協賛 5件	回/年 件/年	目標	清掃14回 協賛他5件	清掃14回 協賛他5件	清掃14回 協賛他5件
				実績	清掃14回 協賛他7件		
3	電力使用量の削減 本社電力・工場高圧電力 基本年度比6%削減	電力使用量 189538kWh*3 (87566 kg-CO ₂ /年)	kWh	目標	基準年度比2%削減 185747 (85815)	基準年度比4%削減 181956 (84063)	基準年度比6%削減 178166 (82312)
				実績	143206 (66161)		
4	廃棄物リサイクルの推進 基準年度リサイクル率2%向上	自社策定リサイクル率*2 46.1%	%	目標	46%	47%	48%
				実績	49.4%		
5	環境講習会の実施 年4回 緊急・防災訓練 各年1回	講習会 (指定月4回) 訓練 (指定月2回)	回	目標	6回/年	6回/年	6回/年
				実績	6回		

*1 無効化量 (CO₂ (t)) = リサイクルステーションでの資源回収量 (t) × 0.006
*2 自社策定リサイクル率 = (リサイクル処理量 ÷ 廃棄物処理量) × 100
*3 電力使用量の基準年度は2017年度実績とした。
(理由: 2018年度は破砕機故障及び堆肥化施設の2基中の1基故障期間があり、基準年度として適さない)

・管理項目での実績

No	管理項目	具体的施策	項目 単位	2019年度		2020年度		2021年度	
				実績値	CO ₂ 排出量	実績値	CO ₂ 排出量	実績値	CO ₂ 排出量
1	グリーン調達	毎月の事務用品購入時に 1品目以上のエコ商品調達実施	達成率 %	100	—				
2	ガソリン・軽油(燃料) 合計使用量の把握	・アイドリングストップの推進 ・エコ運転の励行	使用量 ℓ	234,407	603,939.1				
3	水道使用量の把握	・洗車時の節水励行 (水の出っぱなしの排除)	使用量 m ³	654.7	—				

排出係数: 電力 0.462kg-CO₂/kWh ガソリン 2.32 kg-CO₂/L 軽油 2.58 kg-CO₂/L
出典: 2019年(令和元年)環境庁より
なお総排出量(水の使用量)は、生活排水のみのため、また、電力使用量・ガソリン・軽油使用量については、
処理量増加による増加変動が見込めるため、改善目標から除外し、維持管理項目とする。
化学物質においては、その使用実績がありません。

5.環境改善目標と実績

2019年環境活動実績

No	環境改善目標	具体的方策	目標値	実績値	評価
1	カーボンオフセットの推進 (3箇年継続しての実施)	・エコ運転の励行 ・CO ₂ 排出量管理	無効化3 t	3.54 t	A(118%)
2	事務所・工場周辺及び使用施設の 清掃 (偶数月・2拠点) 12回 工場全体清掃2回 地域行事参加及び協賛等の実施 年間5件	清掃 12回 全体清掃 2回 行事参加・協賛 5件	清掃14回 協賛他5件	清掃14回 協賛他7件	A(111%)
3	電力使用量の削減 本社電力・工場高圧電力 基本年度比2%削減	・設備の休止時電源オフ推進 ・未使用時・休憩時の消灯推進 ・空調温度の適正管理	185747kWh/年 85815.1kg-CO ₂ /年	143206kWh/年 66161.1kg-CO ₂ /年	A(130%)
4	廃棄物リサイクルの推進 基準年度リサイクル率46%	・排出事業者・持込業者への分別指導 ・効率の良い選別作業実施	46%	49.4%	A(107%)
5	環境講習会の実施 年4回 緊急連絡訓練及び防災訓練 各年1回	・社員の知識拡大に繋がる 講義等の企画	6回/年	6回/年	A(100%)

*1 無効化量 (CO₂ (t)) = リサイクルステーションでの資源回収量 (t) × 0.006

評価記号 A : 良好(100%以上) B : やや不足(90~100%未満) C : 不適合(90%未満)

管理項目での実績

No	管理項目	具体的施策	項目 単位	2017年度		2018年度		2019年度	
				実績値	CO ₂ 排出量	実績値	CO ₂ 排出量	実績値	CO ₂ 排出量
1	グリーン調達	毎月の事務用品購入時に 1品目以上のエコ商品調達実施	達成率 %	100	—	100	—	100	—
2	ガソリン・軽油(燃料) 合計使用量の把握	・アイドリングストップの推進 ・エコ運転の励行	使用量 ℓ	237,353.8	619,950.5	235,621.6	606,483.5	234,407	603,939.1
3	水道使用量の把握	・洗車時の節水励行 (水の出っぱなしの排除)	使用量 m ³	748.1	—	819.4	—	654.7	—
4	電力使用量の把握 (尚、2017年度、2018年度の排出 係数は下記を使用)	・設備の休止時電源オフ推進 ・未使用時・休憩時の消灯推進	使用量 kWh	172,514.0	79,701.4	135,332.0	62,523.3	143,206.0	66,161.1
	二酸化炭素排出量 (合計)		kg-CO ₂ /年	—	699,651.9	—	669,006.8	—	670,100.2

排出係数 : 電力 0.462kg-CO₂/kWh ガソリン 2.32 kg-CO₂/L 軽油 2.58 kg-CO₂/L

出典 : 2019 年 (令和元年) 環境庁より

5. 1 具体的環境活動の評価

今年度より新たに目標項目に電気使用量を追加した。

工場においては搬入量や稼働日数により大きく変化するため、高い意識を持って社員一丸となって取り組むよう進めてきた。その結果目標達成できたことは評価したい。

分別リサイクル推進項目については、前年に比べ搬入量が減少し苦戦したが、資源物のアンテナを高く張り分別作業を行ってきたことで、目標達成することができた。

地域行事への参加や協賛項目についても、目標より多く協力することができ、エコステーションへの利用促進を呼びかけた。

一般の方からの持込量も少しずつ増加していることで、カーボンオフセット推進にも繋がったと思われる。

社内だけでなく、社外の方にも環境への活動について知ってもらい協力してもらえよう取り組むことが重要であると再確認した。

前年に引き続き啓発活動による研修を実施しているが、外部講師に提携している処分場の方に来ていただくなど、社員の知識を広げるだけでなく、環境活動をより身近に感じる機会を与えることができた。

今年度は新たな目標を掲げ、社員全員で取り組んだ結果が、今回の評価に繋がったと思われる。

5. 2 次年度の活動について及び今後の課題

次年度については、中長期計画に示すように今年度と同じ目標項目を掲げ、電気使用量は4%削減、リサイクル率は1%向上を目指し活動を推進する。

引き続き電気使用量を目標項目として活動していく。

研修については工場見学を含め外部講師に講義を依頼する。

6. 環境関連法規の順守状況

当社の事業活動に制約を受ける環境関連法規制等については、順守状況を定期的に確認し、評価の結果、違反はなかった。また関連機関等からの違反の指摘・苦情・訴訟はなかった。

7. 代表者による全体の評価見直し結果

7. 1 全体評価

今回の環境活動目標について社員一丸となって目標達成を成し遂げることができた。

特に節電や分別においては皆の協力が大きく、来年度も引き続き社員全員で取り組んでいきたい。

研修についてもモチベーションを保つため新たな企画を考え実行できている点も評価したい。

7. 1 見直し評価

2020年度環境改善目標には、「軽油使用量の削減（収集運搬車両対象）」を追加し、売上高に対する原単位削減目標を設定する。

残りの燃料使用量（ガソリン、重機（軽油））は管理項目として管理して行く。

引き続き水道使用量及びグリーン購入は管理項目とする。

8. コミュニケーション

松阪市北部商工会主催の七夕祭りに参加した。（7/7開催）

祭終了後、清掃活動実施。

松阪市北部商工会主催のおおきん祭りに参加した。（8/3開催）

産業廃棄物 処理実績表 (2019年度)

収集運搬量/持込量

種 類	収集運搬量 (t)
廃プラスチック	3,488
紙くず	48
木くず	1,485
繊維くず	0
金属くず	2,203
ガラスくず等	111
燃えかす	0
汚泥	1,986
廃油	68
廃アルカリ	0
動植物性残渣	2,546
ゴムくず	0
鉱さい	0
ばいじん	0
廃酸	90
がれき類	282
蛍光灯	1
混合廃棄物	7
合計	12,315
持込量	702

処分量

種 類	自社処分量 (t)
廃プラスチック	2,707
紙くず	103
木くず	1,563
繊維くず	0
金属くず	2,278
ガラスくず等	133
汚泥	4
動植物性残渣	22
がれき類	132
合計	6,942
直接契約処分場搬入	6,075

自社処分量 (中間処理)

処分方法 種類	処分量 (t)
破 砕	1,754
廃プラスチック・紙くず・木くず・金属くず	
加熱固化	53
廃プラスチック (発泡に限る)	
発 酵	25
汚泥・動植物性残渣	
選 別	4,988
廃プラスチック・紙くず・木くず・金属くず	
繊維くず・ガラスくず等・がれき類	
圧 縮	122
廃プラスチック・金属くず	
合計	6,942

※発行は2020年2月27日廃止

【内訳 (t)】

リサイクル (再資源化)	
発酵 (堆肥)	3
プラスチック原材料	72
金属原料	2278
合計	2353

司排出二次処理 (二次リユース)

リサイクル (RPF、燃料チップ他)	3,632
その他二次処理 (破砕、選別、焼却等)	301
最終処分場 (埋立)	653
合計	4,586

総合計処分量	6,939
※発酵処分により重量減少	

※算出方法: $\{ \text{リサイクル (再資源化)} + \text{司排出リサイクル処分量} \}$

2019年度リサイクル率 $\frac{2353 + 3632}{6939} = 86.2\%$